

鹿児島県作業療法士会地域リハビリテーション推進部第3回研修会

～in 奄美～

★日程：平成23年11月19日（土）～20日（日）

★会場：奄美中央病院 新館リハビリテーション室

★参加費：鹿児島県作業療法士会会員および沖縄県作業療法士会会員は自助具関連以外は無料
（自助具は材料費別途500円必要）

理学療法士会・言語聴覚士会会員は1講座2000円（自助具参加は別途500円）

★定員：各講座 上限30名（先着順）

★講座内容：4講座あります。申し込みの際はご注意ください。自助具は材料費別途500円必要）

★11月19日開催分

講座1 福祉用具総論 ～事例紹介を交えて～ 13:30～15:00 講師：松本多正（アムニティ国分）	講義内容 福祉用具ではどのような法律が使えるのか（法律関係を簡単に整理）に加えて福祉用具をマネジメントする上での作業療法士等の役割の紹介（住宅改修や褥瘡回診、自助具適応の事例など）、どのような導入事例があるのかの紹介を行います
講座2 起居・床ずれ防止用具 15:15～18:15 講師：五十川幸愛（奄美中央病院）	講義・実技内容 褥瘡がなぜ出来るのかのまとめや、施設内のマットレスの見方や選定方法、ベッド操作についての講義と実技です。実技についてはベッドの正しい背上げの方法や背抜き体験、ベッド上での移動としてスライディングシートの体験、様々なマットレスに寝てみるなどを通じて明日から出来ることを提案します

★11月20日開催分

講座3 自助具関連 9:00～12:00 講師：米田恵美（アムニティ国分）	講義・実技内容 自助具を作成する上で必要な知識（道具の名称や材料の特性など）を整理し、実技では実際に自助具を作成してみようと思います（テーマはこちらが当日指定）。また、既製品の自助具の展示も行います
講座4 排泄関連用具 13:00～15:00 講師：松本多正（アムニティ国分）	講義・実技内容 排泄が抱える機能障害の中で作業療法士が介入できる事を講義の中で整理し、実技ではオムツに焦点を当てて、当て方の実技やオムツが姿勢に与える影響について検証します。

★1日目終了後、名瀬市内で懇親会を予定しております。懇親会では講師や参加者同士の交流を深める他、県士会への要望等もお聞きする機会にしたいと考えております。皆様の参加をお待ちしております。（予算は1人：3000～4000円程度）

★ポイントは各日2ポイントずつになります。

当日は生涯教育手帳を持参して下さい。また受け付けにて協会の会員証の提示を求めますので忘れずに持ってきて下さい。

★申込方法：e-mailによる申込のみで受け付けます。

e-mail riha@amami-hca.or.jp（奄美中央病院 担当：五十川）にて下記の内容を記載の上申込下さい。

・件名「生活支援技術チーム研修会申込」

・本文「氏名・所属・経験年数・会員番号・参加講座（福祉用具総論・起居床ずれ・排泄関連・自助具）」の中の参加希望項目、そして懇親会参加の有無」を記載

★申込期限：平成23年11月5日（土） 定員になり次第締め切らせていただきます

★申込後、1週間以内に受け付けた旨のご連絡をいたします。連絡の無い場合、お手数ですが再度お問い合わせいただけますようお願い致します

★基本的にメールでの問合せのみとさせていただきます。

★問合せ先：奄美中央病院 五十川幸愛（e-mail:riha@amami-hca.or.jp 電話：0997-52-6565）